

# 散策ポイント

## ■入道樋門公園（トイレ有り）



田子の浦の海面と高低差がない富士早川と下掘川が合流してできる入道川。この入道川の氾濫を防ぐために、堤防に駿河湾に排水するためトンネルを開けたのが入道樋門。現在使用されている樋門は平成12年に完成された。歴代の2つの樋門(昭和9年及び28年に完成)が公園内に展示されていて、田子の浦の歴史を感じることができる。

## ■山部赤人歌碑



奈良時代の歌人・山部赤人が、「田子の浦ゆ 打ち出でてみれば 真白にぞ 富士の高嶺に 雪は降りける」詠んだ名勝・田子の浦。現在では国内外から多くの貨物船が入る国際貿易港となっている。歌碑は約1万年前の富士山の溶岩流でできている。田子の浦は港を作る前は砂浜海岸で、大型船の発着がしにくいいため鹿島港・苫小牧港・富山新港などとともに掘込式港湾になっていることで知られる。現在も、定期的に浚渫工事が行われている。

## ■海岸堤防



潮風が心地よくどこまでも走りたくなる海岸線の眺望に加え、海拔0mから富士山を仰ぎ見ることができる魅力的なスポット。日本一の高さの富士山(海拔3,776m)の日本一の深さの駿河湾(水深2,500m)はもちろんのこと、伊豆の山々や箱根連山、羽衣伝説で知られる三保の松原、日本観光地百選平原の部1位の日本平などを一望できる。防潮堤(松林)の中を走るのも風情がある。

## ■ディアナ号の錨（三四軒屋緑道公園内）



田子の浦の歴史を語る上で欠かすことのできないのが、三四軒屋緑道公園の一角にあるディアナ号の錨。「嘉永7年(1854年)11月、ロシアのプチャーチン提督が日本に開国を要求するために軍艦ディアナ号に乗って下田に来航した際、安政の大地震の津波のため船を大破してしまい、修理のために西伊豆の戸田港へ向かう途中、折からの強風で奥駿河湾に流され富士市宮島沖に沈没してしまった。これを見た田子の浦の漁師達は、荒れ狂う海に勇敢に立ち向かい、ディアナ号の乗組員達を助け、浜の河原で焚き火をして乗組員の体を暖め大鍋に粥をたき振舞った…」と、村人と乗組員の心暖まるエピソードが残される。錨の高さは4.02m、重さ3t、鎖の長さは42mで昭和51年に、海底より引き上げられた。

## ★おすすめ食事処

店名	営業時間	ラストオーダー	定休日・休業日	電話番号
漁協食堂（田子の浦漁協）	10:30～13:30 営業期間4月1日～12月28日 ※悪天候による臨時休業あり	なくなり次第終了	6月第4日曜日「しらす街道フェア」 9月第4日曜日「しらす祭り」 ※両日、お祭のため特別価格・サイズにて提供	0545-61-1004
尚奄	11:30～14:00 ※夜も営業あり。	13:30	月曜日・第3火曜日	0545-30-7780
善兵衛	11:00～14:30 ※夜も営業あり。	—	火曜日	0545-65-1677
井専門店 SUNZOKU(サンゾク)	8:00～15:00 頃（予定数修了次第閉店）	—	毎週月曜日・第3日曜日	—
新孝丸いな天（しらす）	11:00～修了まで	—	日曜日（正月、お盆休有）	0545-64-5185
しらす料理専門店 やはた亭	11:00～14:00（土日10:00～14:30）	—	水曜日	0545-64-5131

## ～「富士山しらす街道」とは!?～

富士山の恩恵を授かった貴重なしらすを、田子の浦の漁師の意地とプライドであえて効率の悪い一艘引きで漁をすることで、見た目はもちろん、味食・感ともに極上のしらすが店頭に並びます。

このしらすの名店が並ぶ田子の浦の街道を『富士山しらす街道』と呼ばれています。

でも、食べられるかどうかは運次第…



詳しくは、新富士駅観光案内所や田子の浦漁同協同組合、富士山しらす街道協力店などで配布する『富士山しらす街道マップ』をごらんください。

### 問い合わせ

新富士駅観光案内所 TEL0545-64-2430

富士山レンタサイクルで行く!!

# 富士山しらす街道&田子の浦の歴史散策コース

走行距離：約 18km

所要時間：約 2 時間

新富士駅

↓ (10分)

入道樋門公園  
(トイレ有り)

↓ (10分)

田子の浦漁協

↓ (3分)

山部赤人歌碑

↓ (3分)

白灯台・海岸堤防

↓ (15分)

ディアナ号の錨  
(三四屋緑道公園内)

↓ (15分)

新富士駅



※ 公園を過ぎて右下に松林を見ながら進むと右に下る道あり。下ったところ左に神社がある(龍王神社)

⊗ この先富士川の河口敷まで下り口がない。

※ 右下の公園の手前を右に下り(富士山の方角)望月しらす店を正面に見て左に曲がる。その先を右に曲がる時は街道に出る。

